

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	現在法人理念を共有し実践しているが解釈の違いが生じないよう事業所独自の理念をつくる	事業所独自の理念を立案する。	職員全員で部門会議(職員会議)時に協議し事業所独自の理念を作る。	6ヶ月
2	35	グループホームは建物の2階にあるため利用者の避難方法について職員間でよく検討し訓練しておく必要がある。	火災・災害時に備えた訓練を地域住民に参加してもらえるよう働きかける。 職員全員が火災・災害に備えた訓練に参加し避難方法について確認する。	火災・風水害・土砂災害時の避難訓練を行う際地域の住民にも参加してもらえるよう働きかける。 行政主催の災害訓練に参加し多くの住民に事業所を知ってもらい災害時に協力してもらえる体制を整える。避難については部門会議(職員会議)時に確認する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。